

小型船舶用泊地等使用許可申請書

令和〇年 〇月 〇日

大竹市長 様

申請者 住所 大竹市小方〇丁目〇番〇号
氏名 大竹 太郎
連絡先 0827-59-〇〇〇〇

※日中連絡が付きやすい番号にしてください。

次のとおり小型船舶用泊地等を使用したいので、許可してください。

1 使用する小型船舶用泊地等

玖波漁港 or 阿多田漁港

2 係留等を行う船舶等

- (1) 船舶 船名：〇〇号
船舶番号：〇〇〇-〇〇〇〇〇〇広島
船舶の長さ：〇〇m

(2) 係留の用に供する工作物

- ア 係船環 ※添付書類中の位置図及び見取り図に記
 イ ロープ 載した工作物を選択してください。
ウ 防舷材
 エ 通船（長さ 4.5m） ※通船、栈橋及び渡橋については、長さ
オ 栈橋（長さ m） も記入してください。
カ 渡橋（長さ m）
キ 梯子
 ク その他〔例 いかだ〕

3 使用期間

令和〇年 〇月 〇日から令和〇年 〇月 〇日まで

- 備考 1 小型船舶用泊地等とは、プレジャーボートの係留を許可することができるものと認めて市長が別に指定した水域及び当該水域へのプレジャーボートの係留の用に供する工作物を設置することとなる当該水域に接する岸壁、物揚場、防波堤その他の漁港施設をいう。
- 2 「1 使用する小型船舶用泊地等」については、「〇〇漁港〇〇地区（〇〇市〇〇町地先）のうち、申請書添付書類中の位置図及び見取り図で示された小型船舶用泊地等の区域」の例により記載するものとする。
- 3 「2 係留等を行う船舶等」の記載事項のうち、「(1) 船舶」については「モーターボート（船舶番号〇〇〇-〇〇〇〇〇〇広島・船舶の長さ〇〇. 〇〇m）」の例により、「(2) 係留の用に供する工作物」については「ア 係船環、イ ロープ、ウ 防舷材、エ 栈橋（長さ〇〇. 〇〇m）、オ 渡橋（長さ〇〇. 〇〇m）、カ はしご」の例により記載するものとする。

注 不要の文字は、消すこと。